

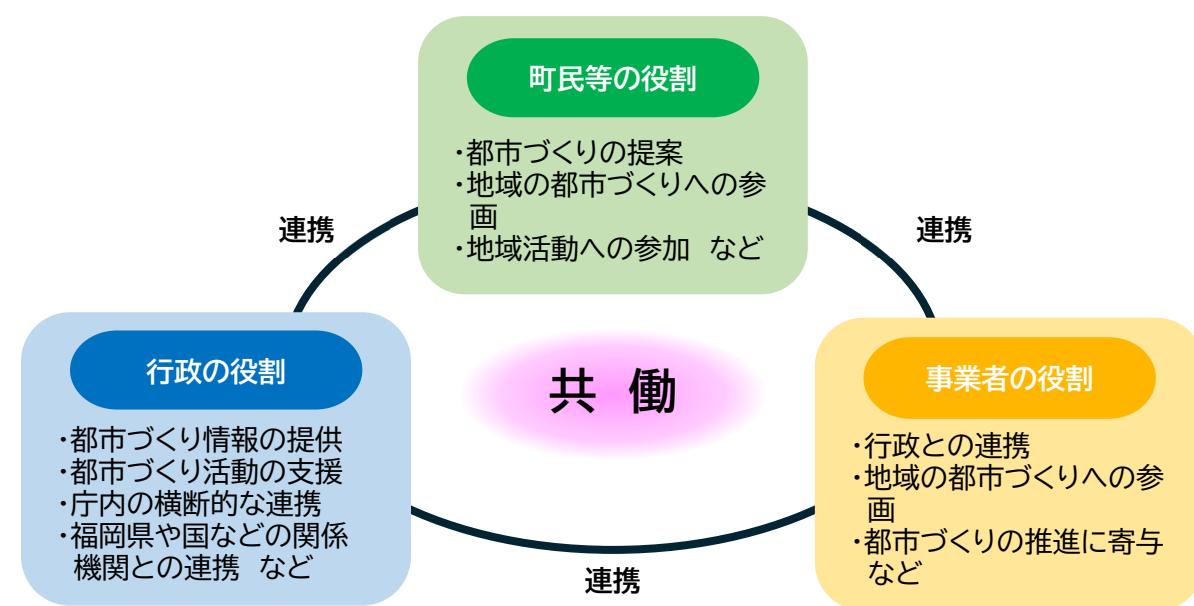
6. 実現化に向けて

6.1 町民等と行政による共働の都市づくりの推進

今後も、都市計画マスタープランを実現化していくため、行政はもとより町民等それぞれが、適切な役割分担のもとに協力しあう共働により都市づくりを進めることが重要です。

このため、各施策実施においては、計画段階から町民等の積極的な参加を促すとともに、維持・管理段階における町民等の積極的な参加を支援します。

また、庁内の連携により各施策の実施体制の充実を図るほか、国・福岡県の補助金や民間活力の活用を含めた効率的な財源確保を図ります。



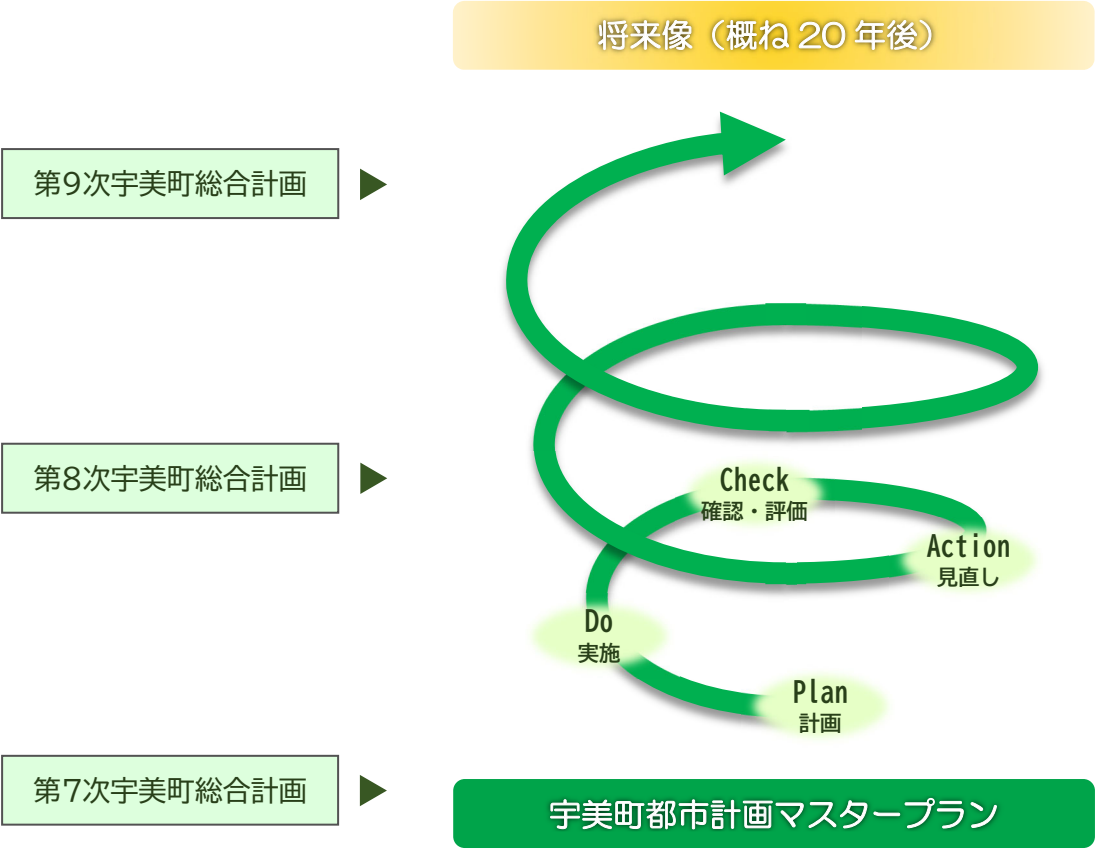
町民等の役割	●地域に応じた課題への対応、地域の良好な居住環境等を維持・創出するため、まちづくり協定、地区計画※の検討など、地域主体のまちづくりが求められています。 ●都市づくりの主体であることを自覚し、地域社会に関心を持って、積極的に都市づくりに関わるのが大切です。 ●各種団体は、専門性などを活かし、都市づくり活動を進めるとともに、地域住民や企業などとの協力・連携を図ることが期待されています。
事業者の役割	●宇美町の都市づくりについて、企業と行政が共通認識を持つことが大切です。 ●企業活動を通じた地域活性化や環境への対応などが求められています。 ●地域の活性化が自らの企業価値を高めるという視点を持ちながら、人材・資金・ノウハウなどの資源を活かし、企業活動を通じて都市づくりの推進を図ることが期待されています。
行政の役割	●関係各課が各々の役割を明確に認識するとともに、都市計画マスタープランの積極的な周知に努め、町民等との対話により、計画内容の共通認識とお互いの役割把握に努めます。 ●計画段階から町民等の積極的な参加を促すとともに、維持・管理段階における町民等の積極的な参加を支援します。 ●地域の課題に適切に対応するため、関係者間の協力・連携を促すとともに、国や福岡県、関係機関等と協力して効果的で効率的な施策実施を図ります。

6.2 都市計画マスタープランの適切な管理と見直し

本町の今後の都市づくりは、本計画に基づき、各種制度や事業を活用し実行していくこととなりますが、実行段階において、都市づくりの進捗状況を確認・評価し、必要に応じて見直しを行うといった、都市づくり全般の適切な管理を行っていく必要があります。

また、本計画は、概ね20年後を目標に策定していますが、それまでには、地域の状況や社会・経済状況の変化、また、上位計画の見直しなどが考えられます。

そこで、時代の変化や多様化する町民ニーズに柔軟に対応するため、本計画の見直しを行い、内容の充実に努めます。



<都市計画マスタープランの適切な管理と見直しのイメージ>